

<第170号>

事務局だより

平成29年6月12日発行

現在の会員数

合計 207名

(男性 145名)

(女性 62名)

□家庭介護講座開催のお知らせ

介護サービスや日常生活でも役立つ講座を開催します。身体の動かし方や、車いすを使った基本的な介助方法等について学びます。シルバーで介護サービスや家事援助などをやってみたいと思っている方は是非ご参加ください。

1. 日時 6月28日(水) 午後2時～4時30分
2. 場所 黒石市シルバーワークプラザ 2階
3. 定員 20名
4. 講師 青森県介護実習・普及センターより
5. 申込 6月23日(金)までに電話でお申込みください。
6. 備考 動きやすい服装でおいでください。

□平成29年度 定時総会・互助会定期総会

先月25日に行われた定時総会・互助会定期総会は、皆さまのおかげをもちまして滞りなく終了しました。互助会総会においては、役員任期満了により改選がありましたのでお知らせします。

名誉会長	村上 豊継 (再)	幹事	豊巻 光子 (再)
顧問	松山 良治 (再)	幹事	盛 クニ子 (再)
顧問	枝村 陞治 (再)	幹事	手塚 路正 (再)
顧問	高田 浩尔 (新)	幹事	蛸島 明平 (新)
会長	今野 清英 (新)	庶務	山崎 徹 (再)
副会長	鶴谷 博 (再)	会計	富谷 允老 (再)
副会長	工藤 義昭 (新)	監事	西谷 孝 (再)
幹事	山口 勝雄 (再)	監事	石沢 義昭 (再)

□「職群班」新リーダー決まる！

6月5日に「草刈り・除草班」の職群班会議が開催され、新役員が決定しましたのでご紹介します。

《草刈り班 2班編成・除草班 2班編成》

〔総括班長〕三上 重徳

〔草刈り班 班長〕白戸 恵、沢 武彦

〔除草班 班長〕三上 義春、須藤 キサ子

□りんご農作業 就業会員募集！

農家からの受注が増える中、農作業に従事できる方が少なく、やむを得ず仕事を断ってしまうことがあります。そこで、今後の農繁期に向けて農作業に従事できる方を募集しています。

①りんご農作業

②その他農作業（水田作業等）

※希望される方は事務所までご連絡ください。

□理事長のつぶやき ～“虎の子”も“孫”には……～

私の友達で、公務員40年間、60歳の定年を迎えて一旦仕事をリタイアし、悠々自適の生活に入った奴がいる。半年で遊んでいられない、体が鈍るということで、ビルの管理・メンテナンスの会社に再就職。これまでの仕事を通じて人を知っているということだったようで、仕事に復帰となった。

60歳で辞めた時は、住宅ローン約700万円を一括返済したほか、奥さんに苦勞をかけたとかで残った退職金の半分近くを渡したことを、仲間が集まった時に話していたのである。

ところが、67歳までの6年間勤めた時は、奥さんには退職金は出ないと言っていたらしく（実際は150万円位は貰った？）、皆の前では威勢はよかった。それが去年暮れに会った時は、前のような元気さはなかった。少し事情を聞いてみると、孫を東京近郊の学校へ入れるために、入学金やアパート代、新しい調度品等の諸経費約200万円もの出費があったようで、男気を出して呉れてしまったという。

これからの人生、何年生きるか分からないので内緒にしていた秘蔵の金品“虎の子”が“孫”の可愛さに負けたという、改めて情の深さを感じたというのである。

その話を聞き、1年前に流行したこんな川柳を思い出した。『退職金 貰った途端 妻 ドローン』、妻ではなかったにしろ、孫で簡単に出てしまうお金は、本当は旅行や終活等に備えて貯めていたのではと思うと、他人事ではないと思った処である。

それにしても人間という動物、物欲だけはいくつになっても枯れないようで、未だにお金に未練・執着があるようだ。「足るを知る」年代になり、不自由は少ないと思えば、それだけで人生は豊かで楽しくなるのではないかと思う。

“虎の子”や“孫”の話も側にいた別の友達が「お前達者でいいなあ、ワ孫ねはで分がねー」の一言、その話は終わったのである。

発行 公益社団法人黒石市シルバー人材センター

〒036-0306 青森県黒石市大字内町61番地1

TEL 0172-52-5131

緊急連絡先 080-6011-5131